

# この街 あの人 この人

## 今が幸せ！元気な今井さん兄弟

永野ハルさん(92歳・菊間)、勝やゑさん(90歳・菊間)、  
今井正さん(86歳・菊間)、中村きよさん(83歳・草刈)、  
杉井ツルさん(81歳・八幡)

### 元気の秘訣

菊間で生まれ育った今井さん兄弟は、大きな病気をせず、元気に暮らしています。今でも5人が2km圏内に住み、長女のハルさんは大正9年生まれの92歳で、一番下のツルさんは81歳です。

5人に元気の秘訣を聞くと、一同が「何だろうね」。好きなことを聞くとツルさんは「ミシンが好きで、内職でリボンを作ってます。あと友達とお茶飲みが楽しみ」、きよさんは「私は畑仕事。畑に行くと元気になります。あと人が集まる所が好き」、正さんは「畑だね。朝晩行きます。やっぱり人が集まる所が好き」、やゑさんは「私も畑が好きで、毎日畑に行きます。友達がみんな畑に集まるの。おしゃべりして楽しいですよ」、ハルさんは「やっぱり同じ。私も畑に行きます」とみんなが笑顔になりました。ハルさんとやゑさんと正さんは同じ場所の畑で、そこ

に友達もやって来るそうです。またやゑさんは「老人会も楽しみ。公民館の掃除をしてからいろんなゲームをやるんですよ」と話します。

元気の秘訣は、『畑仕事』と『おしゃべり』と『笑顔』にありそうです。

### 兄弟が仲良しの秘密

兄弟の仲について、きよさんは「欲が無いからか、子どものころから兄弟げんかをした覚えがないよね。よその人とは、けんかしましたけど」、するとツルさんは「本当に兄弟げんかはしなかった。この人(きよさん)があっけなかったから、仲良くしてたの」と話すと、一同が大爆笑になりました。

### 我慢すれば、幸せがある

正さんと、ハルさんとやゑさんの夫は戦



みんな笑顔【前列左から永野ハルさん(長女)、勝やゑさん(次女)、後列左から中村きよさん(三女)、今井正さん(長男)、杉井ツルさん(四女)】

争に行ったそうです。やゑさんは「そのころは大変だったよね。みんな我慢してきました。でも今は幸せです。我慢すれば、幸せがあるってということですね」、きよさんは「それから人に何かしてもらったら、ありがとうの感謝の気持ちが大事。そうすることによって、また感謝が返ってきますよ」と教えてくれました。

ハルさん、やゑさん、正さん、きよさん、ツルさん、これからも元気でいてください。

## Art Collection



山型の帽子をかぶった真剣なまなざしの男性の顔に見えます。画面の中には、城や門、両手を広げた人間、踏み台などがあります。

暗闇の街を歩く姿は、一寸先は闇という現代社会を生きる私たちの姿と重なりますね。

9月下旬まで

市役所ロビーで展示しています。

問合せ [Web](#) ふるさと文化課 ☎ 9853

## 防災コーナー⑪

～地域の力で災害に強いまちづくりを！～

災害時や、災害発生の恐れがあるときに、一人では避難が難しく、支援が必要な人々を災害時要援護者(下図参照)といいます。

### 災害時要援護者



市では、災害時要援護者の情報を地域に提供し、地域の共助により災害時の避難支援などを行う『災害時要援護者支援制度』を創設しています。皆さんの協力をお願いします。

問合せ [Web](#) 防災課 ☎ 9823

## いちはら 歴史物語

### 49市原の仏像と祈りの世界

#### ⑫平安時代の薬師信仰 その1

##### 薬師信仰と市原の薬師仏

奈良時代、仏教は国家の保護下に置かれ、国を守るための法会や祈りが行われました。

平安時代に入り、国家としての仏教だけではなく、個人の救済という考えが人々に広がります。その結果、薬師如来は現世での御利益をもたらす仏としてあつく信仰されるようになりました。

この市原でも、平安時代に作られた薬師仏が何体か現存しており、当時の薬師信仰をうかがえる貴重な資料です。

### 姿を変えた如来坐像

大作にある法行寺には現在、薬師如来として人々の信仰を集める坐像が安置されています。

寺伝によると、その昔大雨が降り大洪水が起きたとき、大作のお宮の方向から流れてきたこの坐像を拾い上げ、丁寧にまつたとされています。

坐像の素材はヒノキが用いられており、肉付き豊かなその姿や衣文の細やかな表現などから平安時代の後半に製作されたと考えられています。

この坐像は、特に眼病を患う人々の信仰があつく、遠くから参拝に来る人も多かったよう



木造薬師如来坐像(市指定文化財、法行寺・大作)

す。しかし台座・光背・右手・左手・薬壺などは後世の補修によるもので、本来は阿弥陀如来として製作されたのではないかとはいわれています。人々の現世での苦しみを和らげるために、阿弥陀如来から薬師如来へと姿を変えられたのかもしれない。

問合せ [Web](#) ふるさと文化課 ☎ 9853

## しっかりと育てよう！市原の子ども

### 子育て4か条

- (1) 挨拶ができ、礼儀正しい子どもに育てよう
- (2) 心から『ありがとう』と言える子どもに育てよう
- (3) ものの善し悪しがわかる子どもに育てよう
- (4) 相手の気持ちがわかる子どもに育てよう

広報いちはらは、再生紙を使用しています。